

議案第 1 4 号

明石市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の  
一部を改正する条例制定のこと

明石市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例を次のように制定する。

令和 8 年 2 月 1 9 日提出

明石市長            丸    谷    聡    子

明石市建築物における駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例

明石市建築物における駐車施設の附置等に関する条例（昭和 6 3 年条例第 2 号）の一部を次のように改正する。

改

正

(建築物の新築等の場合の駐車施設の附置)

第3条 適用地区内において、次表の(ア)項の用途に供する建築物で(イ)項の規模のものを新築し、又は(イ)項の規模となる増築をし、若しくは(イ)項の規模のものについて増築しようとする者は、当該建築物又は当該建築物の敷地内に(ウ)項の基準により算定した規模以上の規模を有する駐車施設を附置しなければならない。ただし、特定用途（法第20条第1項に規定する特定用途をいう。以下同じ。）以外の用途（以下「非特定用途」という。）に供する建築物で、市長が特にその必要がないと認めるものについては、この限りでない。

(ア)	建築物の用途	その建築物の全部を特定用途（共同住宅を除く。）に供するもの	その建築物の全部を非特定用途及び共同住宅に供するもの
(略)			

(混合用途建築物)

第4条 適用地区内における特定部分（法第20条第1項に規定する特定部分をいう。以下同じ。）（共同住宅の用途に供する部分を除く。）並びに非特定用途に供する部分（以下「非特定部分」という。）及び共同住宅の用途に供する部分を有する建築物（以下「混合用途建築物」という。）は、その全部を特定用途（共同住宅を除く。）に供する建築物とみなし、前条の規定を適用する。この場合において、特定部分（共同住宅の用途に供する部分を除く。）の延べ面積（観覧場の屋外観覧席

現

行

(建築物の新築等の場合の駐車施設の附置)

第3条 適用地区内において、次表の(ア)項の用途に供する建築物で(イ)項の規模のものを新築し、又は(イ)項の規模となる増築をし、若しくは(イ)項の規模のものについて増築しようとする者は、当該建築物又は当該建築物の敷地内に(ウ)項の基準により算定した規模以上の規模を有する駐車施設を附置なければならない。ただし、特定用途（法第20条第1項に規定する特定用途をいう。以下同じ。）以外の用途（以下「非特定用途」という。）に供する建築物で、市長が特にその必要がないと認めるものについては、この限りでない。

(ア)	建築物の用途	その建築物の全部を特定用途 _____ _____に 供するもの	その建築物の全部を非特定用途 _____ _____に 供するもの
(略)			

(混合用途建築物)

第4条 適用地区内における特定部分（法第20条第1項に規定する特定部分をいう。以下同じ。）及び非特定用途に供する部分（以下「非特定部分」という。） \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_を有する建築物（以下「混合用途建築物」という。）は、その全部を特定用途 \_\_\_\_\_に供する建築物とみなし、前条の規定を適用する。この場合において、特定部分 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_の延べ面積（観覧場の屋外観覧席

く。)の延べ面積（観覧場の屋外観覧席を含み、駐車施設の用途に供する部分の床面積の合計を除く。）と非特定部分及び共同住宅の用途に供する部分の延べ面積（駐車施設の用途に供する部分の床面積の合計を除く。）に3分の2を乗じて得た面積との合計をその建築物の延べ面積とする。

（建築物の用途変更の場合の駐車施設の附置）

第5条 適用地区内において、次表の(ア)項の規模を有する建築物の部分の用途の変更（以下「用途変更」という。）で、当該用途変更により特定部分（共同住宅の用途に供する部分を除く。）の面積が増加することとなるもののために大規模の修繕又は大規模の模様替（建築基準法（昭和25年法律第201号）第2条第14号又は第15号に規定するものをいう。）をしようとする者は、(イ)項により算定した規模以上の規模を有する駐車施設を当該建築物又は当該建築物の敷地内に附置しなければならない。

(ア)	建築物の規模	非特定用途及び共同住宅に供する建築物で延べ面積(駐車施設の用途に供する	左欄に掲げる建築物以外のもの

を含み、駐車施設の用途に供する部分の床面積の合計を除く。）と非特定部分\_\_\_\_\_の延べ面積（駐車施設の用途に供する部分の床面積の合計を除く。）に3分の2を乗じて得た面積との合計をその建築物の延べ面積とする。

（建築物の用途変更の場合の駐車施設の附置）

第5条 適用地区内において、次表の(ア)項の規模を有する建築物の部分の用途の変更（以下「用途変更」という。）で、当該用途変更により特定部分\_\_\_\_\_の面積が増加することとなるもののために大規模の修繕又は大規模の模様替（建築基準法（昭和25年法律第201号）第2条第14号又は第15号に規定するものをいう。）をしようとする者は、(イ)項により算定した規模以上の規模を有する駐車施設を当該建築物又は当該建築物の敷地内に附置しなければならない。

(ア)	建築物の規模	非特定用途_____ _____ _____ に供する建築物で延べ面積(駐車施設の用途に供する	左欄に掲げる建築物以外のもの

		部 分 の 床 面 積 の 合 計 を 除 く。 ) が3 , 000 平 方 メ ー ト ル を 超 え な い も の 及 び 混 合 用 途 建 築 物 で 前 条 の 規 定 に よ り 算 定 し た 延 べ 面 積 が2 , 000 平 方 メ ー ト ル を 超 え な い も の			
(イ)	用 途 の 変	2, 000 平 方	特 定 部 分	特 定 部 分	

		部 分 の 床 面 積 の 合 計 を 除 く。 ) が3 , 000 平 方 メ ー ト ル を 超 え な い も の 及 び 混 合 用 途 建 築 物 で 前 条 の 規 定 に よ り 算 定 し た 延 べ 面 積 が2 , 000 平 方 メ ー ト ル を 超 え な い も の			
(イ)	用 途 の 変	2, 000 平 方	特 定 部 分	特 定 部 分	

[illegible]



<p>第9条 (略)</p> <p><u>2 第3条から第5条まで又は第8条の規定により附置し、又は設置した駐車施設の所有者又は管理者は、当該駐車施設を廃止したときは、廃止の日から10日以内に、規則で定めるところに従い、市長に届け出なければならない。</u></p> <p>以 下 略</p>	<p>第9条 (略)</p> <p><u>(新 設)</u></p> <p>以 下 略</p>
<p>備考</p> <p>1 改正部分は、下線の部分である。</p> <p>2 改正の欄に「(削 る)」とある場合は、現行の欄の改正部分を削る。</p> <p>3 現行の欄に「(新 設)」とある場合は、改正の欄の改正部分を加える。</p>	

#### 附 則

この条例は、令和8年4月1日から施行する。

#### (提案理由)

本案は、駐車場法施行令の一部改正に伴う所要の整備を図るため、条例の一部を改正しようとするものである。